

キャロルの祭典の歌詞と発音の指導資料

Christmas Carol(キャロルの祭典)より第6曲This little Babe(この幼き^{みどりこ}嬰兒は)

2004/07/18 安倍富士男

(第1スタンザ)

This little Babe so few days old, 生まれて間もない幼き嬰兒
デイス リトル ベイブ ソー フュー デイズ オールド
Is come to rifle Satan's fold; サタンの仲間が(その子を)奪い取りにやって来た
イズ カム トゥ ライフル サタンズ フォールド
All hell dothe at his presence quake, 地獄全体が嬰兒の登場にうちふるえている
オル ヘル ドス アヒズ プレゼンス ケイク
Though he himself for cold do shake; ^{おんこ}御子自身も、寒さでうちふるえているけれど
ゾウ ヒ ヒムセルフ フォ コールド ドウ シェイク
For in this weak unarmed wise というのも、何の武器も持たずして、
フォ イン デイス ウィーク アナームド ワイズ
The gates of hell he will surprise 御子は地獄の門を不意打ちにし
ザ ゲイツ オブ ヘル ヒ ウィル サプライズ

(第2スタンザ)

With tears he fights and wins the field, 涙を流して戦い、戦場にて勝利する
ウィズ ティアズ ヒ ファイツ エンド ウィンズ ザ フィールド
His naked breast stans for a shield; 御子の裸の胸は楯の代わりとなり
ヒズ ネイキッド プレスト スタンズ フォア シールド
His battering shot are babyish cries, 彼の痛烈な一撃は、赤子のような叫びであり
ヒズ バタリング ショット ア ベエイビッシュ クライズ
His arrows looks of weeping eyes, 彼の弓矢が涙ぐんだ眼差しから放たれ
ヒズ エロズ ルックス オヴ ウィーピング アイズ
His martial ensigns Cold and Need, 彼の軍旗は寒さと赤貧
ヒズ マーシャル エンサインズ コールデンド ニード
And feeble Fresh his warrior's steed. そして彼の軍馬はか細い身体
エンド フィーブル フレッシュ ヒズ ウォリアズ スティード

(第3スタンザ)

His camp is pitched in a stall, ^{ばくえい}彼の幕営は馬小屋に張られ
ヒズ キャンプ イズ ピッチト イナ ストール

His bulwark but a broken wall; 彼の^{ほうるい}堡壘はただ壊れた城壁のみ
ヒズ ブルワーク バッタ ブロークン ウォール
The crib his trench, haystalks; まぐさおけは、彼の^{ざんごう}塹壕
ザ クリブ ヒズ トレンチ ヘイストークス
Of shepherds he his muster makes; 彼は羊飼いたちを呼び集め
オブ シェパーズ ヒ ヒズ マスター メイクス
And thus, as sure his foe to wound, そして確実に彼の敵対者を確実に傷つけるために
エンザス アズシュア ヒズ フォ トゥ ウーンド
The angels' trumps alarum sound. 天使のラッパが警告を発する
ジ エインジェルズ トランプス アラーラム サウンド

(第4スタンザ)

My soul, with Christ join thou in fight; わが魂よ、おまえはキリストと共に戦いに加わるべきだ！
マイソウル ウィズ クリスト ジョイン ザウ インファイト
Stick to the tents that he hath pight. 彼が張った^{てんまく}天幕にしがみつけ！
スティック トゥ ザ テンツ ザット ヒ ハス ピヒト
Within his crib is surest ward; 彼はいばおけの中にも見張るであろう
ウィズイン ヒズ クリブ シュレスト ウォード
This little Babe will be thy guard. この幼き^{えいし}嬰兒はあなたの衛視
デイス リトルベイブ ウィル ビ ザイ ガード
If thou wilt foil thy foes with joy, もし喜びと共にあなたの敵をうちやぶるのであれば
イフ ザウ ウィルト フォイル ザイ フォウズ ウィズ ジョイ
Then flit not from this heavenly Boy. その時あなたは、天のこの子のそばを離れることはないでしょう。
ゼン フリット ノット フロム ディズ ヘブンリー ボイ

この作品(歌詞のみ)は、16世紀後半の英語。
意味内容や句読点からすると4つのスタンザ(連)から構成されていることがわかる。
各スタンザは6行から構成されているので、6行連(Sextet, Six-line stanza, hexastich)と呼ばれる。
各行の行末音は韻を踏んでおり、aabbccddと2つずつの韻を形成している。

(平成16年6月30日に盛岡白百合学園高校 安倍富士男がクラスの生徒のために下訳を行い、仙台白百合女子大学の英語学(古英語・中期英語専門)の砂澤健治助教授に監訳をお願いして作成したものです。)